徹底した情報公開・市政をもっとわかりやすく。



5つの基本姿勢

- ◇徹底した情報公開、情報発信
- ◇まちの未来は市民が決める
- ◇無所属を貫く
- ◇おかしなことは、徹底追及
- ◇子どものために、未来のために

田村ひろゆきの4年間





声に応える!市政を変える!

2019年3月 予算特別委員会

「府中道の田無第3号踏切。病院(西 東京中央総合病院)側に歩道がなく、 危険な状態を強いられている。

何とかできないか」

2022年3月 本会議 「通学路合同点検の結果、令和2年度、令和 3年度と同じところが指摘されている ところが結構ある。非常に問題だ」



2021年3月 本会議

「(市長選挙のビラについて)確認団体のビラの考え と市長の考えは一致していないとの答弁だった。 ならば確認団体にふざけるなと怒ったらいい ではないか。なぜ言えないのか」



2019年3月 本会議

「仮庁舎整備事業費が約21億2000 万円にまで膨れ上がった。関連経 費だとの答弁は単なる言葉の言 いかえ、詭弁にすぎない」

「30代の市への愛着度が低い理由に、子育て支援や 教育が充実していないと回答した割合が高い。市長 の子どもがど真ん中の本気度が問われている」

2021年3月 予算特別委員会

「定員の200%を超えている学童が3クラブ。 もう限界の数字だ。何か対策を考えてい るのか。本気で取り組んでいただきたい」

2022年8月 本会議

「市内5駅のホームドア早期整備が求められる。 視覚障害のある方からもご要望をいただいている。 こうした視点も踏まえた要望をお願いしたい」

田村ひろゆき決起集会にぜひお越しください

田村ひろゆきの4年間の活動報告と、今後に向けた決意をお話しさ せていただきます。予約は不要です。ぜひ会場に足をお運びください。

日時:11月26日(土)午前10時~11時 会場:コール田無 2階イベントルーム

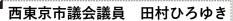
ゲスト:元逗子市長 平井竜一さん クラリネット奏者 藤井一男さん



田村ひろゆきのポスター掲示に ご協力をお願いします

市内在住のクラリネット奏者、藤井一男さん とのポスターを市内に掲示しています。うちの 壁・塀に貼ってもいいよ!という方がいらっしゃ いましたらご一報ください。どうぞよろしくお願い いたします。





2018年12月初当選。無所属1期目。1978年7月西東 京市向台町生まれ。向ヶ丘幼、上向台小、田無一 中、中央大学杉並高、中央大学法学部政治学科卒。 元旅行会社社員、武蔵野大学職員、衆院議員秘書。 議員インターンシップの運営を柱に若者の政治参 加を進める活動に20年以上関わってきました。 SNSに力を入れ、地元情報や市議会の最新情報 をほぼ毎日発信中。ぜひフォローしてください。

090-9686-4581

info@tamura-h.net

https://tamura-h.net 💟 @tamura h(アンダーバー2つ)

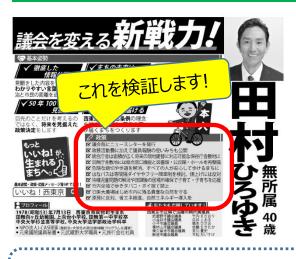
@tamurahiroyuki.nishitokyo

@tamurahiroyuki.nishitokyo



西東京市議会議員選挙の投票日は、12月25日(日)です。

4年前の「約束」はどうなった?



■議会毎にニュースレターを発行

⇒初当選直後の2019年4月から、定例会終了後に 「市政報告かわら版」として欠かさず発行。最初 の緊急事態宣言が出た2020年4月を除き、市内及び近隣の7 駅12出口での朝の駅頭や、ポスティングにより配布し、累計 55万部を発行しました。議会報告会も年4回開催しました。

■政務活動費に加えて議員報酬の使いみちも公開

⇒当選直後に選挙運動収支報告書、政治団体収支 報告書を、2019年5月、2019年10月に、直近数か 月の活動と支出についてそれぞれホームページ上 で公開しました。なお、政務活動費は西東京市議会 のホームページ上で領収書等もあわせて公開されています。

■統合庁舎は面積が広く将来の現地建替に対応可能な保谷庁舎敷地に

■田無庁舎敷地には総合窓口機能と図書館・公民館・ホールを再整備

⇒2033年度を目途に「庁舎統合」を実現という市の方針でしたが、昨年度実施した田無庁舎の耐力 度調査で、事務棟は20年以上の使用が可能との結果が出るなどしたため、方針を見直す考えです。 将来的に、田無・保谷両庁舎の立地・面積を生かした活用を図るべきとの私の考えは変わりません。





■危険な踏切や歩道を解消、すべての人が安心して歩けるまちに

⇒ひばりヶ丘駅南口の歩道整備など、歩きやすい道路整備を進めています。 また、道路不具合のLINE通報システムが今年中にスタートし、対応の さらなる迅速化が期待されます。なお、踏切問題は当選直後から取り上げ てきましたが、大きな進展に至りませんでした。今後も粘り強く訴えます。



■はなバスは等間隔ダイヤやフリー降車制を検討。値上げには反対

⇒運賃値上げは最終手段と指摘し、現在も150円の運賃が維持されています。2020年10月の ダイヤ改正で運転間隔が整えられました。フリー降車制の導入はできていませんが、要望の あった第4南ルートにバス停「芝久保児童館」を新設するなど、利便性向上に取り組んでいます。





■待機児童問題の解消や放課後の居場所確保で子育て・子育ちを応援

⇒保育所の整備等により待機児童数は年々減少し、2022年は7名に。学童 クラブの過密問題はたびたび議会でも取り上げ、中原学童クラブ・芝久保 第二学童クラブの開設、東学童クラブの改修工事が行われました。児童館 の日曜開館拡大など、様々な形で子どもの居場所づくりを進めています。



■市内全域で歩きタバコ・ポイ捨て禁止

⇒分煙が不十分だった駅前の喫煙所は、新型コロナ感染拡大を契機に2020年4月から 休止に。再開の議論もありますが、駅周辺のポイ捨てが減少傾向にあることも踏まえ、 慎重な対応を求めます。市内全域での歩きタバコやポイ捨ての禁止は今後の課題として訴えます。





■旧東大農場をはじめ市内に残る貴重な自然を守る

⇒2021年8月、旧東大農場を横断する都市計画道路が開通しましたが、 沿道の開発ではできる限りみどりを生み出す形で計画を進めています。 また、都市農地の保全、沿道の緑化推進、下保谷四丁目特別緑地保全地区の一般開 放のほか、来年6月開園予定のMUFGパークの整備などを進めています。

■原発に反対。省エネ推進、自然エネルギー導入を

⇒2022年2月にゼロカーボンシティ宣言を行い、省エネルギーの推進や再生可能エネ ルギーの導入を進めています。ウクライナ情勢の悪化によりエネルギー事情が厳しさ を増していますが、さらなる環境配慮行動の徹底など、自治体としてできる取り組みを進めます。

